

令和7年度



R7.9

幼児教育センターだより

No.5

富山県教育委員会 教育みらい室 小中学校課
富山県幼児教育センター



7月に行われた市町村の幼保小接続合同研修会のうち、幼児教育センターから参加した研修会の様子を紹介します。

射水市 小学校長会

【実施日】7月10日（木）

【参加者】市内の小学校長

【内 容】

新夕接続ｽｰﾊﾟｰﾊﾞｲﾀﾞｰの話



講演では京都市の幼保小架け橋プログラムの具体例の紹介がありました。それを参考に、架け橋期のカリキュラム作成に向けた今後の見通しについて意見交換をしました。

朝日町 所長・校長会

【実施日】7月15日（火）

【参加者】保育所長・小中学校長

【内 容】

新夕接続ｽｰﾊﾟｰﾊﾞｲﾀﾞｰの話



学びの芽生え（幼児教育）から自覚的な学び（小学校教育）についての講演から、円滑な接続のために幼児教育施設と小学校が、育てたい子ども像を明確にしていくことが大切であるという思いを共有しました。

氷見市 園長研修会

【実施日】7月16日（水）

【参加者】市内の保育園・認定こども園等の園長、副園長、子育てセンター長
発達サポートセンターの教育特別支援専門員

【内 容】

新夕接続ｽｰﾊﾟｰﾊﾞｲﾀﾞｰの話



保育者と小学校の教員が、学びの接続について共通理解を図りました。その上で日々の教育活動に取り組むことが大切であることを確認しました。

富山市 幼保認合同研修会

【実施日】7月22日（火）

【参加者】市内全ての保育所・認定こども園、地域型保育事業、市立幼稚園、私立幼稚園の保育士・保育教諭

【内 容】

1. 新夕接続ｽｰﾊﾟｰﾊﾞｲﾀﾞｰの話
2. 小学校区のグループ協議



前半は、講演を聞き、近くの方と議論しながら幼保小接続について考えました。後半は、小学校区ごとに集まり、園・所の横のつながりを意識しながら接続に関する取組等について議論しました。

富山市 速星幼稚園研修会

【実施日】7月24日（木）

【参加者】速星小学校長、教諭
速星小学校区の幼稚園、保育園の教諭、保育士、保育教諭

【内 容】

1. 新夕接続ｽｰﾊﾟｰﾊﾞｲﾀﾞｰの話
2. グループ協議



文部科学省の動画を見た後、幼児の遊びの中に見られる「学びの芽」についてグループで話し合いました。幼・保・小の先生方が、子どもの姿を基に、幼児教育と小学校教育のつながりを確認しました。



センター主催の研修会の様子を紹介します。

第3回幼児教育接続研修会

- 【実施日】7月29日（火）
【場 所】白藤幼稚園
【参加者】幼児教育接続アドバイザー
幼児教育接続推進リーダー
市町村からの受講者
【内 容】保育参観
幼保小接続の視点でのグループ協議



「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を手がかりに、子どもにどのような力が育っているのかを話し合いました。また、幼児期の子どもの学びをどのように小学校につなげていけるのか、それぞれの立場ごとに話し合いました。

幼児教育・小学校教育の

円滑な接続推進研修会

- 【実施日】7月30日（水）
【演 題】「みんなで伴走し、育てよう！富山の子どもたち ～架け橋期の教育を考える～」
【講 師】東海大学
准教授 寶來 生志子 先生

寶來先生が校長として勤務された小学校での具体的な取組を紹介していただきました。また、先生が話された

- ・「考えないスイッチ」が入らないようにする
- ・子どもたちの興味・関心、わくわく感を大切にする
- ・子どもにきく
- ・「手応え感覚」を大切にする

は、幼児教育でも小学校教育でも、子どもたちと関わっていく上で、日頃から大人が心に留めておかなければならないことではないでしょうか。

280名以上の方に参加していただきました。ありがとうございました。



令和7年度幼児教育研究協議会

- 【実施日】8月22日（金）
オンラインで開催

【内 容】

講演：文部科学省 横山 真貴子 視学官

「幼児教育と小学校教育の円滑な接続の推進について一幼児教育と小学校教育がつながる工夫一」

幼児教育と小学校教育の円滑な接続のためには、それぞれの保育・教育の質の向上が重要であることを教えていただきました。また、「活動からつながりを考える工夫」の話では、栽培活動を例に、幼児教育施設では遊びを、小学校では授業を、それぞれどのように工夫・改善したらよいかといった取組のヒントを得ることができました。

発表：高岡第一学園認定こども園第二幼稚園

小学校や近隣の幼児教育施設と協働で「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を手がかりに語り合い、接続カリキュラムの作成に取り組んだ実践を紹介されました。

ブレイクアウトルームを利用して参加者による活発な協議も行われました。

園内研修いろいろ

これまで行われた訪問研修会の中から、「いろいろな方の事後研修への参加の様子」を紹介します。

① 他年齢の保育者の意見は付箋で

子どもの姿を通して考えたことを付箋に書いてもらい、それをホワイトボードに貼って共有するなど、部分的に参観した保育者や、事後研修に参加することが難しい保育者の意見も協議に反映されていました。

② 小学校の先生も事後研修に参加

校長先生や低学年の先生方が事後研修会にも参加されました。保育場面の子どもの姿が小学校生活の中でも見られることがあり、子どもの育ちが繋がっている実感や気づきをたくさん語られ、自然と接続についての話が盛り上がりました。

